

令和元年度第3回国立大学法人静岡大学経営協議会議事録

日 時 令和元年6月26日(水) 14時00分～15時57分
場 所 S-Port 3階大会議室
出席者 栗村、塩田、鳥居、野田、晝馬、細井の各委員
石井、丹沢、木村、東郷、手島、寺村、笹原の各委員
欠席者 泉、大石、吉林の各委員
陪席者 小谷、河合、白井の各副学長、鈴木、村松の各監事

I 前回議事録の承認について

2019(平成31)年度第1回国立大学法人静岡大学経営協議会議事録(案)及び令和元年度第2回国立大学法人静岡大学経営協議会議事録(案)を原案どおり承認した。

なお、議長から、平成30年度第8回経営協議会(平成31年3月27日開催)の議事録に関する静岡県知事及び静岡市長の定例記者会見でのご発言について、本日の会議で当該議事録についての補足説明を行い、その説明を議事録に残すこととしたいとの提案があり、以下の発言があった(資料1-1)。

- ・経営協議会において静岡市長のご発言として私からご紹介した内容は、今回の法人統合・大学再編案に対する市長としての賛成や了解という趣旨を含んだものではないが、議事録の簡潔な記述のみでは誤解を与えかねないことは事実であり、この件で市長にご迷惑をおかけした点について率直にお詫びしたい。また、県知事は、記者会見において、「大学の自治というものは極めて大切なものであり、政治家が容喙してはならないこれが大原則」と発言されているように個別の将来構想については大学の自主的な判断を尊重するというのが基本的立場であり、私からの知事の発言のご紹介はこの点についての配慮を欠くものであった。この件についてもこの場をお借りして知事にお詫びしておきたい。

II 審議事項

1 新法人設立・大学再編について

議長から、新法人設立・大学再編について、資料1-2により、手続き等が想定されるスケジュール(案)及び合意書締結後の会議等の開催状況について説明があった。また、資料1-3により、5月9日に開催した第8回連携協議会の報告があり、意見交換を行った。

(学外委員から出された主な意見)

〔⊕：学外委員の意見等 △：本学側の意見・説明等〕

- ⊕：学長選考会議議長から出された大学間連携に関する議論を進めるうえでの留意事項のうち、静岡キャンパスの教育研究活動の活性化に向けた議論については、どの程度進んでいるのか。

△：各学部長及び副学部長等で構成している静岡地区の大学運営検討専門委員会と静岡地区部局長等連絡会で議論を始めたところである。後者では、新「静

岡大学」の3つの基本理念を「自由」「多様性」「持続可能性」とする第1次案を提案し、部局からは持続可能性に関わる個別の取組が紹介された。

△：専門委員会は準備会を含め2回開催している。2040年の大学の将来像に向け大学が個性を持つことが重要であり、大学の教育・研究の強みの強化に向け時間をかけてじっくりと議論していきたい。また、大学院の再編についても検討会を開催し、3つの会合が同時進行している。

⊕：様々な課題があると思うが、進めていけるところから進めたらよいと考えている。県立大学、私立大学との連携についてもポテンシャルがあるので検討していただきたい。

△：国において検討が進められている大学等連携推進法人（仮称）の活用を含め、静岡県立大学、静岡文化芸術大学等との協定締結についても検討していきたい。

△：7月には、学部から推薦された学生との懇談会を企画しており、また、中堅教員との懇談も行い、大学再編を含む、様々な事項について意見交換を行う予定である。

2 平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

河合副学長から、平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書について、資料2により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

（学外委員から出された主な意見）

〔⊕：学外委員の意見等 △：本学側の意見・説明等〕

⊕：本報告書は誰に対して発信するのか。苦勞し作成されたものであるため、静岡大学のIRに活かしていただきたい。

△：国立大学法人評価委員会での評価のために作成し、webサイトでも公表する。大学の特徴をまとめたものであるため、広報に活用していきたい。

3 平成30年度決算について

手島委員から、平成30年度決算について、資料3により提案があり、審議の結果、これを承認した。

4 令和2年度概算要求について

手島委員から、令和2年度概算要求について、資料4により運営費交付金の重点支援等の基本的な枠組み等について説明があった。

また、丹沢委員から、教育研究組織整備での要求を検討している「持続可能な社会実現を目指したサステナビリティ教育研究体制の基盤整備」について説明があった。

5 国立大学法人静岡大学役員（非常勤理事）の報酬について

議長から、空席になっている学外理事1名について、7月1日付けで学長特命事項担当（非常勤／週3日）として任命する予定の方の略歴の紹介があった。

また、国立大学法人静岡大学役員（非常勤理事）の報酬について、資料5によ

り提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

6 就業規則の一部改正について

議長から、就業規則の一部改正について、資料6により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

7 静岡大学入学検定料の特別措置に関する規則の制定について

丹沢委員から、静岡大学入学検定料の特別措置に関する規則の制定について、資料7により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

8 国立大学法人静岡大学授業料等料金体系規則の一部改正について

手島委員から、国立大学法人静岡大学授業料等料金体系規則の一部改正について、資料8により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

III 報告事項

1 平成30年度卒業・修了者の進路状況について

寺村委員から、平成30年度卒業・修了者の進路状況(5月1日現在)について、資料9-1により報告があった。また、主な就職先について、資料9-2により受験生用の紹介冊子や各学部案内に掲載し、PRしているとの報告があった。

2 平成30年度監事業務監査改善要望事項に対する役員会の基本方針について

東郷委員から、平成30年度監事業務監査改善要望事項に対する役員会の基本方針について、資料10により報告があった。

3 教育学研究科教育実践高度化専攻(教職大学院)の事前伺いの結果について

丹沢委員から、教育学研究科教育実践高度化専攻(教職大学院)の事前伺いの結果について、資料11により報告があり、学生募集に向け、滞りなく設置準備を進めていきたいとの発言があった。

4 健康増進法への対応(受動喫煙防止)について

手島委員から、健康増進法への対応(受動喫煙防止)について、資料12により7月1日より敷地内全面禁煙を行うことを決定したとの報告があった。

IV その他

1 静岡大学関連記事

議長から、静岡大学に関連する新聞記事について、参考資料により紹介があった。

以上